

平成 28 年度

事業報告書・決算書

平成 28 年 4 月 1 日から
平成 29 年 3 月 31 日まで

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

平成 28 年度 事 業 報 告 書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

1. 運営の部

(1) 理 事 会

- ① 平成 28 年度第 1 回通常理事会 平成 28 年 4 月 23 日 (土) 於 上野精養軒
- ② 平成 28 年度第 2 回通常理事会 平成 29 年 2 月 25 日 (土) 於 上野精養軒

(2) 社員総会

平成 28 年度定時社員総会 平成 28 年 5 月 28 日 (土) 於 上野精養軒

(3) 青少年オーケストラ委員会の開催

役員会 平成 29 年 3 月 28 日 (火) 於 岐阜市少年自然の家
総 会 平成 29 年 3 月 30 日 (木) 於 岐阜市少年自然の家

2. 事業の部

- (1) 第 44 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル千葉県大会
平成 28 年 8 月 26 日 (金) ~ 8 月 28 日 (日) 於 森のホール 21
- (2) 高円宮殿下メモリアル第 17 回日本マスターズオーケストラキャンプ
平成 29 年 1 月 7 日 (土) ~ 9 日 (月・祝) 於 京都府民ホール アルティ
- (3) 第 33 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
平成 29 年 3 月 27 日 (月) ~ 30 日 (木) 於 岐阜市少年自然の家
- (4) トヨタ自動車㈱との提携によるトヨタコミュニティコンサートの開催
- (5) JAO のホームページを活用した広報活動事業
- (6) 国際交流事業
 - ① ドイツアマチュアオーケストラ連盟 (BDLO) との連携
 - ・「オーケストラのためのワークショップ」へ日本から 10 名が参加
平成 28 年 5 月 13 日 (金) ~ 17 日 (火)
於 ドイツ連邦共和国テューリンゲン州ヴァイマル市
 - ・「第 44 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル千葉県大会」へドイツからの参加者 10 名を受け入れ
 - ② 認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟 (NPO-WFAO) との連携
 - ・「第 44 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル千葉県大会」へ中国・シンガポール・マレーシア・ネパールからの参加者 10 名を受け入れ
 - ・「第 33 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ」へ韓国・台湾・シンガポール・フィリピン・ノルウェイからの参加者 12 名を受け入れ
 - ・韓国アマチュア音楽家協会 (KOAMA) との交流開始
平成 28 年 9 月 1 日 KOAMA 主催の「International Community Orchestra Forum」へ参加

以上

平成 28 年度事業報告書

付 属 明 細 書

I. 運営の部

1. 各種会議及びその決定事項

開催年月日	会議名	項 目
平成 28 年 4 月 23 日	平成 28 年度 第 1 回通常理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 27 年度事業報告案並びに収支決算案を理事会承認、総会へ付議 2. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 3. 各事業に関して担当理事より報告
平成 28 年 5 月 28 日	平成 28 年度 定時社員総会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 27 年度事業報告案並びに収支決算案の承認 2. 平成 28 年度事業計画並びに収支予算について報告 3. 各種事業に関して担当理事より報告 4. 新規加盟及び退会会員について報告
平成 29 年 2 月 25 日	平成 28 年度 第 2 回通常理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 29 年度定時社員総会の開催を決議 2. 平成 28 年度補正予算案を承認 3. 平成 29 年度事業計画案並びに予算案を承認 4. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 5. 各種事業に関して担当理事より報告 6. 国民文化祭の動向について担当理事より報告 7. 新規加盟会員（次年度入会会員を含む）及び退会会員について報告
平成 29 年 3 月 30 日	青少年オーケストラ 委員会総会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第 33 回キャンプ（岐阜市開催）の開催状況報告と第 34 回キャンプの概要発表 2. 第 35 回、第 36 回キャンプの開催案検討

2. 社員の異動について

社員種別	員 数		増 減 数	備 考
	平成 29 年 3 月 31 日現在	平成 28 年 3 月 31 日現在		
正会員	141	139	2 会員増	増 3 減 1

平成 26 年度より微増している会員数は、平成 28 年度も引き続き増加した。内訳は新規加盟会員が 3 団体、退会会員が 1 団体。退会会員はオーケストラの財政難を理由としたもの。

法人の管理運営費用を会費収入に依存している本連盟にとっては、会員の維持・獲得を今後も最重要課題として取り組んでいきたい。

但し、平成 29 年度から加盟する団体の申込みを 1 団体受け付けている一方、平成 28 年度末付けの退会届を受理した会員が 2 会員あり、平成 29 年度期初の会員数は 140 会員となる。

II. 事業の部

1. 全国フェスティバルの開催

平成 28 年度の全国フェスティバルの開催概要は次のとおり。

名 称：第 44 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル千葉県大会

期 間：平成 28 年 8 月 26 日（金）～ 8 月 28 日（日）

会 場：森のホール 21（松戸市文化会館）

演奏曲目等

フェスティバルオーケストラ A：シベリウス / 交響詩「エン・サガ」

指 揮：新田ユリ

コンサートマスター：立田祥子

フェスティバルオーケストラ B：R・シュトラウス / 交響詩「死と変容」

指 揮：三原明人

コンサートマスター：水島愛子

フェスティバルオーケストラ C：ブルックナー / 交響曲第 6 番

指 揮：田久保裕一

コンサートマスター：小森谷 巧

参加者総数：322 名（内、公募による参加者 7 名、海外参加者 20 名）

コンサート入場者：975 名

「全国アマチュアオーケストラフェスティバル（JAO フェス）」は毎年全国各地を巡り開催する本連盟の主要事業だが、44 回目となる平成 28 年度は、千葉県松戸市にて開催した。

第 44 回 JAO フェス千葉県大会は、全国 91 団体からの参加者と公募による一般参加者に、提携先のドイツアマチュアオーケストラ連盟（BDLO）、及び認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟（NPO-WFAO）を窓口としたアジア 4 カ国よりの参加者を加え、総勢 322 名の参加を得て盛大に開催された。

JAO フェスのメインコンサートである「フェスティバルコンサート」は例年同様最終日に開催し、最近の JAO フェスでは例のない 3 名の著名なプロ指揮者と 3 つのフェスティバルオーケストラによる華々しい競演となった。

また、例年同様 JAO フェス期間中に開催した運営協議会は、日程の一部に一般公開した講演会やワークショップを組み入れ、こうした独自の工夫が参加者から好評を得た。

2. マスターズオーケストラキャンプの開催

平成 28 年度のマスターズオーケストラキャンプの概要は次のとおり。

名 称：高円宮殿下メモリアル第 17 回日本マスターズオーケストラキャンプ

期 間：平成 29 年 1 月 7 日（土）～ 9 日（月・祝）

9 日に「初春コンサート」を開催

会 場：京都市 京都府立府民ホール「アルティ」

研修曲目：エルガー / 弦楽のためのセレナードホ短調

ブルックナー / 間奏曲

ヤナーチェク / 弦楽オーケストラのための組曲

プッチーニ / 弦楽四重奏曲「菊」

ウォーロック / カプリオール組曲

バッハ / 管弦楽組曲第 3 番より「アリア」

講 師：安永 徹（ヴァイオリン）、井野邊大輔（ヴィオラ）

参加者：82 名

初春コンサート入場者：322 名

本キャンプの前途に大きな期待を抱かされていた前 JAO 総裁 故 高円宮殿下のご遺志を尊重し、名称に「高円宮殿下メモリアル」を冠した「日本マスターズオーケストラキャンプ（MOC）」は、当初は主にシニア層の弦楽器奏者を対象としていたが、第 12 回より年齢による制限をはずし、各オーケストラの現リーダーや、次世代を担うリーダーを養成することもキャンプの重要な役割とし今日に至っている。

第 17 回となる平成 28 年度の MOC は、6 年ぶりとなる安永 徹 氏（ヴァイオリン）と前回に引き続き井野邊大輔氏（ヴィオラ）を講師として迎え、弦楽器を演奏する場合の音程（音高）に関しての留意事項等を主なテーマとした研修を行った。

最終日に開催した「初春コンサート」は、京都府の協力を得て京都府在住の東日本大震災被災者の方々を招待した他、これまでの開催が徐々に定着し、京都市開催の MOC としては過去最高の来場者となり、MOC の成果を多くの方々に披露することができた。

3. 青少年オーケストラキャンプの開催

平成 28 年度の青少年オーケストラキャンプの概要は次のとおり。

名 称：第 33 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
期 間：平成 29 年 3 月 27 日（月）～ 30 日（木）
会 場：岐阜県岐阜市「岐阜市少年自然の家」
研修曲目：スメタナ / 交響詩「モルダウ」
ドヴォルザーク / チェロ協奏曲ロ短調（独奏：清水陽介）
バルトーク / 管弦楽のための協奏曲
指 揮 者：井崎正浩（ハンガリー、ソノルク市音楽総監督）
講 師：楽器毎に 1～2 名、計 17 名のプロ奏者
参 加 者：155 名（内、海外参加者 5 ヶ国 12 名）

「トヨタ青少年オーケストラキャンプ (TYOC)」は 2 年を 1 期とし、2 年目には特別演奏会を開催し成果を発表する。全国から参集した青少年が「自分たち自身の手による運営」をモットーに、演奏技術を学びその体験を地元を持ち帰り地域のオーケストラ活動に活かすことを目的としている。

平成 28 年度は第 15 期の 1 年目にあたり、岐阜県岐阜市「岐阜市少年自然の家」を研修会場として開催した。今期の研修曲目には青少年にとっては大変な難曲が含まれたが、指揮者及び講師の熱意溢れる指導により予想を上回る成果を挙げる事ができた。

例年 1 年目のキャンプでは、開催地への貢献プログラムとして「トヨタ・楽器の友だち大集合」を実施しているが、今回も近隣の小・中・高校生が、楽器ごとに各講師の指導を受けられる機会を提供した。

また、TYOC は認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟 (NPO-WFAO) の協力を得て第 25 回より海外からの参加者を受け入れているが、今回は台湾・韓国・シンガポール・フィリピン・ノルウェイから総勢 12 名の参加者を受け入れ、青少年同士による国際交流の機会を提供した。

4. 広報活動事業

「トヨタコミュニティコンサート」の開催支援

「トヨタコミュニティコンサート」は「音楽を通じて地域文化の振興に貢献すること」を目的に、トヨタ自動車㈱並びに各地域のトヨタ販売会社グループと連携し、JAO 加盟のオーケストラの公演を支援して開催される演奏会。公演回数は平成 28 年度末で 1593 回を数え、延べ約 130 万人のお客様にオーケストラによる生の演奏を楽しんでいただいている。

開催形式は大きく 3 つに分かれ、アマチュアオーケストラにとってチャレンジングな企画内容の「チャレンジ公演型コンサート」(A1 方式)、生演奏を聴く機会の少ない方々のもとへの「移動・訪問コンサート」(A2 方式)、オーケストラの自主公演を部分的に支援し生演奏を聴く機会の少ない方々を招待する「招待コンサート」(B 方式)がある。

平成 28 年度は、26 都道府県で 43 公演が開催された、その内訳は A1 方式 2 回、A2 方式 6 回、B 方式 35 回、各公演に本連盟が開催支援を行った。

以上

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	9,731,288	7,619,372	2,111,916
未収金	5,687,410	6,907,294	▲ 1,219,884
流動資産合計	15,418,698	14,526,666	892,032
固定資産			
基本財産			
基本財産積立預金	44,400,000	44,400,000	0
基本財産合計	44,400,000	44,400,000	0
その他の固定資産			
什器備品	9	9	0
敷金	617,924	617,924	0
その他の固定資産合計	617,933	617,933	0
固定資産合計	45,017,933	45,017,933	0
資産合計	60,436,631	59,544,599	892,032
II 負債の部			
流動負債			
未払金	3,522,640	5,748,842	▲ 2,226,202
前受金	0	50,000	▲ 50,000
預り金	488,892	20,220	468,672
流動負債合計	4,011,532	5,819,062	▲ 1,807,530
負債合計	4,011,532	5,819,062	▲ 1,807,530
III 正味財産の部			
指定正味財産	44,400,000	44,400,000	0
(うち基本財産への充当額)	(44,400,000)	(44,400,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
一般正味財産	12,025,099	9,325,537	2,699,562
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	56,425,099	53,725,537	2,699,562
負債及び正味財産合計	60,436,631	59,544,599	892,032

平成28年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

正味財産増減計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単価：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	13,221	25,757	▲ 12,536	
基本財産受取利息	13,221	25,757	▲ 12,536	定期預金利息
② 受取入会金	30,000	120,000	▲ 90,000	
受取入会金	30,000	120,000	▲ 90,000	1会員
③ 受取会費	9,100,000	9,000,000	100,000	
正会員受取会費	7,050,000	6,950,000	100,000	141会員
賛助会員受取会費	2,050,000	2,050,000	0	24会員
④ 事業収益	12,377,094	18,303,894	▲ 5,926,800	
公1事業収益	12,377,094	18,303,894	▲ 5,926,800	参加費・広告料等
⑤ 受取補助金等	24,715,000	26,312,943	▲ 1,597,943	
受取地方公共団体補助金	1,000,000	3,000,000	▲ 2,000,000	千葉県
受取民間助成金	23,715,000	23,312,943	402,057	トヨタ自動車、カステックサービス他
⑥ 雑収益	225,092	181,904	43,188	
受取利息	92	1,904	▲ 1,812	
雑収益	225,000	180,000	45,000	懇親会費
経常収益計	46,460,407	53,944,498	▲ 7,484,091	
(2) 経常費用				
① 事業費	37,202,089	47,640,753	▲ 10,438,664	
役員報酬	2,967,552	2,880,000	87,552	
給料手当	3,646,354	2,651,367	994,987	
臨時雇用賃金	451,000	1,200,000	▲ 749,000	
福利厚生費	5,157,634	7,198,055	▲ 2,040,421	
会議費	520,170	776,203	▲ 256,033	
旅費交通費	7,901,658	13,588,500	▲ 5,686,842	
通信運搬費	814,801	1,012,300	▲ 197,499	
消耗品費	751,413	853,711	▲ 102,298	
印刷製本費	1,356,922	1,199,230	157,692	
光熱水料費	137,526	200,856	▲ 63,330	
賃借料	5,560,160	7,472,112	▲ 1,911,952	
保険料	48,204	86,004	▲ 37,800	
諸謝金	7,436,461	6,912,912	523,549	
広報費	181,440	956,880	▲ 775,440	
雑費	270,794	652,623	▲ 381,829	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
② 管理費	6,558,756	6,003,058	555,698	
役員報酬	741,888	720,000	21,888	
給料手当	1,219,866	793,443	426,423	
会議費	797,282	699,572	97,710	
旅費交通費	1,409,490	1,384,894	24,596	
通信運搬費	336,169	293,312	42,857	
消耗品費	87,519	138,305	▲ 50,786	
印刷製本費	237,600	237,600	0	2016年度版JA0関係資料
光熱水料費	41,078	59,995	▲ 18,917	
賃借料	850,476	846,900	3,576	
保険料	33,969	34,631	▲ 662	労働保険料
租税公課	336,400	271,700	64,700	
雑費	467,019	522,706	▲ 55,687	
経常費用計	43,760,845	53,643,811	▲ 9,882,966	
当期経常増減額	2,699,562	300,687	2,398,875	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	2,699,562	300,687	2,398,875	
一般正味財産期首残高	9,325,537	9,024,850	300,687	
一般正味財産期末残高	12,025,099	9,325,537	2,699,562	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	44,400,000	44,400,000	0	
指定正味財産期末残高	44,400,000	44,400,000	0	
III 正味財産期末残高	56,425,099	53,725,537	2,699,562	

平成28年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

正味財産増減計算書 内訳表

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単価：円)

科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	13,221	0	13,221
基本財産受取利息	13,221	0	13,221
② 受取入会金	0	30,000	30,000
受取入会金		30,000	30,000
③ 受取会費	0	9,100,000	9,100,000
正会員受取会費		7,050,000	7,050,000
賛助会員受取会費		2,050,000	2,050,000
④ 事業収益	12,377,094	0	12,377,094
事業収益	12,377,094		12,377,094
⑤ 受取補助金等	24,715,000	0	24,715,000
受取地方公共団体補助金	1,000,000		1,000,000
受取民間助成金	23,715,000		23,715,000
⑥ 雑収益	15	225,077	225,092
受取利息	15	77	92
雑収益	0	225,000	225,000
経常収益計	37,105,330	9,355,077	46,460,407
(2) 経常費用			
① 事業費	37,202,089	0	37,202,089
役員報酬	2,967,552		2,967,552
給料手当	3,646,354		3,646,354
臨時雇用賃金	451,000		451,000
福利厚生費	5,157,634		5,157,634
会議費	520,170		520,170
旅費交通費	7,901,658		7,901,658
通信運搬費	814,801		814,801
消耗品費	751,413		751,413
印刷製本費	1,356,922		1,356,922
光熱水料費	137,526		137,526
賃借料	5,560,160		5,560,160
保険料	48,204		48,204
諸謝金	7,436,461		7,436,461
広報費	181,440		181,440
雑費	270,794		270,794
② 管理費	0	6,558,756	6,558,756
役員報酬		741,888	741,888
給料手当		1,219,866	1,219,866
会議費		797,282	797,282
旅費交通費		1,409,490	1,409,490
通信運搬費		336,169	336,169
消耗品費		87,519	87,519
印刷製本費		237,600	237,600
光熱水料費		41,078	41,078
賃借料		850,476	850,476
保険料		33,969	33,969

科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
租税公課		336,400	336,400
雑費		467,019	467,019
経常費用計	37,202,089	6,558,756	43,760,845
当期経常増減額	▲ 96,759	2,796,321	2,699,562
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	3,000,000	▲ 3,000,000	
当期一般正味財産増減額	2,903,241	▲ 203,679	2,699,562
一般正味財産期首残高	1,961,135	7,364,402	9,325,537
一般正味財産期末残高	4,864,376	7,160,723	12,025,099
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	44,400,000	0	44,400,000
指定正味財産期末残高	44,400,000	0	44,400,000
III 正味財産期末残高	49,264,376	7,160,723	56,425,099

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産は、定額法により償却する。ただし、取得した翌年度より償却を開始する。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金、未払金、及び預り金を含めている。

ただし、特定目的預金については資金の範囲から除外している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産の増減及びその残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
定 期 預 金	44,400,000	0	0	44,400,000
合 計	44,400,000	0	0	44,400,000

3. 基本財産の内訳は、次の通りである。

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
定 期 預 金	44,400,000	(44,400,000)	(0)	(0)
合 計	44,400,000	(44,400,000)	(0)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	4,301,862	4,301,853	9
合 計	4,301,862	4,301,853	9

財 産 目 録

(平成29年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金			
現金手元有高	81,392		
普通預金 三菱東京UFJ銀行	9,565,288		
普通預金 十六銀行	8,726		
普通預金 三井住友銀行	14,307		
普通預金 静岡銀行	11,651		
普通預金 みずほ銀行	49,924		
現金預金合計	9,731,288		
(2) 未収金 第33回TYOC協賛金他	5,687,410		
流動資産合計		15,418,698	
2 固定資産			
(1) 基本財産積立預金			
定期預金 三菱東京UFJ銀行	10,000,000		
定期預金 十六銀行	10,000,000		
定期預金 三井住友銀行	10,000,000		
定期預金 静岡銀行	10,000,000		
定期預金 みずほ銀行	4,400,000		
基本財産合計	44,400,000		
(2) その他の固定資産			
什器備品 保管庫・机・椅子等	9		
敷金 光陽ビル敷金	617,924		
その他の固定資産合計	617,933		
固定資産合計		45,017,933	
資産合計			60,436,631
II 負債の部			
1 流動負債			
(1) 未払金 第33回TYOC経費	3,522,640		
(2) 預り金 源泉所得税	488,892		
流動負債合計		4,011,532	
負債合計			4,011,532
正味財産			56,425,099

監査報告書

私たちは、定款第 28 条の規定に基づき、公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟の平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの業務の執行並びに同事業年度の会計について監査を実施しました。

監査の結果、業務の執行は、法令及び定款に従い、総会並びに理事会の決議に基づき誠実に行われており、また上記の会計は適正に処理されており、各計算書類は、公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。

平成 29 年 4 月 18 日

監事 坂倉 元 

監事 田畑 隆久 